

吉川文化祭への準備を進める

みんなで参加しよう！4日・5日

11月4日午後3時から5日午後3時迄で開催する令和4年吉川文化祭への準備が進んでいます。

15日迄には、文化祭に展示・出演・出店で頂く団体・個人の皆さんとの打合せを終了しました。



令和4年
吉川文化祭
in 吉川地域センター

11.4 金曜日 15:00~18:00
11.5 土曜日 9:00~15:00

ステージ発表 作品展示
ワークショップ フードコーナー
商品販売

会場ごっこ 安楽の椅子

写真 右:文化祭ポスター
下:関係者での話し合い15日



今年度のポスターは、学生協働支援隊でも活躍して頂いている広島大学 田原晃成さんに制作をお願いしました。

地元で活動の方にも声掛け

今年度は、地域センターで学ぶ皆さんの展示の他、地域で活躍されている方にも声掛けし参加をお願いし、マイクロン社には引続き企業展示を

お願いしています。食べ物については、コロナ禍であることから感染拡大を最優先に、ふれあいの里が喫茶(菓子付)、酒蔵食堂が弁当などの出張販売、学生団体キッチンワーカーが持帰り弁当を販売します。是非足を運んでいただき、皆さんと語り合っていただければと願っています。

コロナ禍休まず 続く吉川文化祭

吉川エリアのイベントの中で吉川文化祭は、開催方法を見直しつつ、休止することなく続けてきました。

一方この間少子化、人口減、高齢化率43%、等吉川地域の環境も大きく変化しています。開催に協力して頂く方も同様の変化を余儀なくされています。



米消自給大対策事業
ひがしひろしまの
行事食
…伝えたい味…

わたしの今昔物語で語合う 吉川史跡保存会を開催



吉川史跡保存会(根来猛穂会長)の9月10日月例会は「わたしの今昔物語」をテーマに、メンバーがかつて経験したイベント、昔遊びや体験、地域の伝承などを話し合いました。春の花見、夏休みの遊泳、村祭り、正月休

3つの小学校区から通学する中学校のCS 3自治協関係者と学校で話合う



【中学校と地域の連携なども話合う】

開催を月例化し話し合いを行っている八本松3自治協(八本松・原・吉川)連絡会を10月5日八本松地域センターで開催しました。会には、会長・事務局長・小学校CS推進員等が参加。最初に来年4月導入を目指す八本松中学校コミュニティスクール(CS)への取り組みについて意見交換

しました。①地域学校協働活動推進員の役割と配置の考え方、②学校運営協議会(CS)導入後、学校・保護者・地域などで学校運営方針などを話合う場(組織構成等をテーマとして話合い、来年度の中学校運営に配慮しつつ導入後を含めてCSの充実を図る方向性を確認しました。

各地域の取組みで意見交換、となり 街の活動が参考に

その後、各自治協で行っている行事などを説明し情報を共有しました。

○八本松:夜間宿泊防災訓練を住民30名が参加し実施。体験型訓練を今後も実施したい。

○原:既に通学が八本松小学校であった大曾場自治会を原自治

協から八本松自治協に移行。原小学校CS導入を4月として話し合いを重ねている。

○吉川:中国新聞にも掲載された吉川忍者村を学生協働支援隊が企画し、地域連携で展開。長寿の森を活用した「さつやま体験」を通して、吉川地域をPRし住まいを持つ際の選択肢を指している。

次回11月の連絡会は、吉川地域センターで開催します。

吉川女性部が核となって制作した東広島市生活研究グループ連絡協議会「行事食の記録」―東広島市が冊子として発行―を見ながら、地域の食べ物の思い出も語りました。これは「おおごっそうじゃ」等の感想が聞かれました。

会では、これからも地域の歴史を学びつつ現在ある史跡の由緒を学び周知し、保存活動などにも取り組めます。興味のある方、会の皆さんと活動しませんか。

長寿の森で吉川忍者村を開催

学生協働支援隊と連携



【忍者村入村式で心構えを伝授】

吉川の里山活用と吉川の地を訪ねて頂く方を増やす目的で大学生の皆さんと取組んでいる「吉川忍者村」を10月1日の午後と10月16日の午前・午後に長寿の森で開催しました。

今回の忍者村3回は、合わせて18組64名の親子が参加しました。地域や忍者に関するクイズや吹き矢等を楽し

10月23日：道の里親活動で草刈り

10月23日、年度3回目となる広島県アダプト制度「道の里親」活動として、吉川エリアを通過する県道の歩道・土手の草刈り活動を実施しました。



【土手の草刈り・土砂の撤去】

活動には自治協役員が、区間の歩道上に土砂が堆積していることから土砂の撤去作業も合わせて行いました。今年度の作業は今回で終わりますが、次年度も県道の清掃、草刈り活動を地域のボランティア活動として、現在の体制を中心に続けることとしています。



【終りの会で忍者としての成績を発表】

参加者からは「近場に自然を楽しむ場所があることを知った。良い季節に再び訪ねたい」等の声がありました。今後、これまでの実績を総括し、里山遊びの場としての長寿の森・植山城址の活用例やメンテナンスの提言をまとめ、地元で説明することとしています。

11月に学生協働支援隊は、忍者村の開催方法を見直し2回開催しサテライト授業や登山道の倒木除去などの活動を計画しています。

19名が参加。最初に村主会長から作業指示と注意点を連絡した後、3つの地区に分かれて作業を実施しました。今回の作業も草刈りをメインに行いましたが、区間の歩道上に土砂が堆積していることから土砂の撤去作業も合わせて行いました。今年度の作業は今回で終わりますが、次年度も県道の清掃、草刈り活動を地域のボランティア活動として、現在の体制を中心に続けることとしています。

10月4日広島大学から学生2名が訪問し、吉川の農業の現状などを関係者からヒアリングを行いました。



【質問に答える横山理事長】

調査は、農業が抱える問題のうち農業後継者について学ぶ目的で、農事組合法人よしかわの横山理事長から、農業の現状などを聞いていました。理事長からは高齢化が進む中で、



【巫女舞のあった15日の神社】

令和4年度筒島神社の秋祭りは、10月15・16日開催されました。コロナ禍で2年間神事

「コロナ禍でも少しずつ」秋祭りでも子供神輿を再開

令和4年度筒島神社の秋祭りは、10月15・16日開催されました。コロナ禍で2年間神事

よしかわの1枚



2年ぶりに実施した子ども神輿 吉川秋祭り(R4年10月16日)

吉川まちづくり自治協議会…11月予定表

- 11月3日：ひとむすびマーケット
- 11月4日～5日：吉川文化祭
- 11月5日～6日：生涯学習フェスティバル(市)
- 11月10日：吉川小学校 学校運営協議会
- 11月10日：吉川活性化PJT第23回会議
- 11月14日：八本松3自治協連絡会
- 11月15日：吉川地区社協あったか交流会
- 11月19日：学生協働支援隊(忍者村)
- 11月26日：学生協働支援隊(忍者村)
- 11月30日：市社協-地域懇談会 in吉川

※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：11月スケジュール

毎週木曜日10時～11時30分

於：吉川地域センター

11月10日：体操、脳トレ

11月17日：体操、脳トレ

11月24日：調理実習

参加は、いつでもOKです。まずは見学参加しませんか

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください

<https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。